令和4年度 第3回 吹田市政策調整会議概要

日時:令和4年(2022年)10月13日(木)午後2時5分～午後3時10分

場所:吹田市役所 高層棟4階 特別会議室 及び オンライン

出席者:(特別会議室に参集)春藤副市長、辰谷副市長、小西総務部長

(庁内テレビ会議システムにより出席)

中野危機管理監、大矢根理事、中川税務部長、高田市民部長、服部理事、井田都市魅力部長、北澤児童部長、岸上理事、大山福祉部長、前村理事、保木本理事、梅森健康医療部長、柴田保健所長、道澤環境部長、清水都市計画部長、伊藤理事、舩木土木部長、真壁理事、柳瀬下水道部長、杉会計管理者、笹野消防長、廣田理事、古川議会事務局長、中嶋選挙管理委員会事務局長、稲田監査委員事務局長公平委員会事務局長兼任、笹川農業委員会事務局長固定資産評価審査委員会事務局長兼任、山下学校教育部長、大江教育監、道場地域教育部長、山村水道部長

所管:【行政経営部(企画財政室)】今峰部長、伊藤室長、吉川参事、藤井参事、達脇主幹

【行政経営部(情報政策室)】岡松理事、武井参事、長島主任、桑原主任、小栗係員

案件	吹田市における自治体DXの推進について
担当及び関連部局	行政経営部(企画財政室、情報政策室)
<p>令和3年度(2021年度)第2回政策調整会議において示された、「吹田市における自治体DX推進」について、現在の状況と今後の予定を示すもの。</p>	
<p>【所管部の考え方】</p> <p>システムの標準化・クラウド化については、令和5年度(2023年度)は、市民課、税務4課において、標準準拠システム構築の予算要求を行う予定であり、その他の室課についても業務分析(Fit&Gap分析)を進めるにあたり、必要に応じてコンサルタント等の予算要求を行う予定である。</p> <p>行政手続等における押印の見直しについては、「押印見直し方針(令和2年(2020年)11月11日制定)」において押印を必要とするものを除く書類について、廃止予定も含め押印廃止率100%となった。押印を必要とする書類については根拠の確認等を行い、今後も必要に応じて見直しを行う。</p> <p>ペーパーレス・手続の電子化については、原則全ての手続が、令和5年度中に電子化できるように「吹田市行政手続の電子化手順書」を充実させる等、導入作業を積極的に進めていく。</p> <p>キャッシュレス決済導入に係る進捗状況については、関連マニュアル等を整備した。また、部局別のキャッシュレス決済導入状況については、施設使用料を除き、令和4年度(2022年度)中に対象手続への導入は概ね完了する見込みであり、施設使用料へのキャッシュレス決済の導入については、令和5年度以降に順次導入施設を拡大していく予定である。</p> <p>先進的ICTの活用については、現行グループウェアの問題解消やDX進展に対応した機能の充実などを目的として、グループウェアの再構築の予算要求を行う予定であり、内部事務の効率化を進めていく。</p>	
<p>【質疑概要】</p> <p>意見: 押印の見直しに関して、今後も押印が必要な書類600件のうち約半数が、国及び府の法令・条例・通知等や本市の財務規則により押印が義務付けられているものである。各所管においては、具体的な根拠や規定部分を明確にしてもらいたい。また、本市の財務規則については、関係所管で調整しながら、財務規則の見直しも視野に入れた検討を継続してもらいたい。</p> <p>指示: ペーパーレス・手続の電子化に関して、検討中のものは、電子化にあたっての課題、スケジュールや方向性の目処について、各部内において、年内には結論を出しておくこと。</p>	

指示： 施設予約システムの導入対象施設の全体数を明らかにすること。施設使用料のキャッシュレス化も含めて、各施設がどのような理由で導入しないのか等について明確にしたうえで、施設ごとに導入するか否か判断してもらいたい

質問： キャッシュレス決済の対象となるものには、100%導入される予定か。

回答： 令和4年度当初の考え方では、件数が少ないものや口座振替を基本としているもの等を除き、すべての使用料及び手数料等を対象としており、当初予算で予算計上された案件については、ほとんどが年度内に導入を完了する予定となっている。

指示： たとえ、件数が少なくても、現金の取扱いはリスクが伴う。事故防止の観点からも、積極的な導入に向け検討すること。

指示： DXの推進は、業務量削減等の業務改善が市民サービスの向上に資するものと認識してほしい。各部長がイニシアティブを発揮し、人員増員の要求だけでなく、電子化、押印見直し、キャッシュレス等事務の合理化に向け検討すること。また、実施の目途をつけて各取組を推進すること。

【結果】

会議で出た意見、指示を踏まえて取組を進めること。